

第86回 世界の人とふれあいタイム



オーストラリア連邦
Commonwealth of Australia
ゲスト：タイ・コナルさん
Mr. Tadhg O Conail

日時：2月14日(日)13:30~15:30
会場：八王子市学園都市センター第1セミナー室

ゲストのコナルさんはアイルランド系移民家族で、生まれはメルボルン市です。1980年代に来日し、約20年間八王子の住民であった時もあり、日本とともに歩んできました。



会場の様子

オーストラリアとイギリスの大学をそれぞれ卒業した後、マスコミの各種媒体や大学講師などの経験を積み、現在は金融情報関係会社に所属しています。

オーストラリア連邦は「南大陸」という意味もある連邦国で、六つの州と二つの特別地域で構成されています。面積は日本の約25倍、人口は日本のおよそ6分の1で、オセアニアに位置していて面積の約9割は砂漠地帯です。また国内総生産(GDP)は上位国で、メルボルン市は世界で最も住みやすい都市に連続的に選ばれていて裕福なところです。イギリスによって刑務植民地化されたのは1788年です。



原住民(アボリジニ)の聖地 ウルル

数万年前から原住民(アボリジニ)が世界で最も長期継続した文化を持って暮らしていました。原住民(アボリジニ)を中心に紹介します。現在では住民の80%以上がヨーロッパ系の白人で、その他にアジア人が約12%、先住民などが約2%となっています。

先住民族の旗はオーストラリアの公式な国旗の一つで、黒は先住民族の黒い肌の色を表し、赤はオーストラリアの土の色



原住民(アボリジニ)の旗

あり、過去と未来を表す黄色い丸は生命源である太陽を表しています。元々先住民には600以上の部族があり、一族一言語で特有文化を構成していました。先住民言語の多くは絶滅しましたが、いまだに120種類以上の言語が使用されています。

先住民の宗教にあたるのは「ドリーミン夢の時」(で、

過去と現在と未来がつながっていると信じられていて、「一人ひとりのドリーミングが違って」独特のものでした。また全ての知識が先祖から集まると信じられていて、多くの神話が宗教同様、部族によって異なります。しかし共通神話の「虹蛇」では、虹蛇が創造神話の中心となっていて、世界を創ったとされています。

コロポリーは踊りで、音楽や仮装で夢と交流する儀式で、参加者は体に絵を描き、原則として誰でも参加できます。



コロポリー

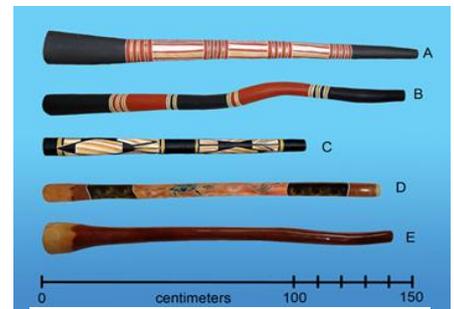


ブーメラン

ブーメランは、オーストラリアの先住民が使っています。戻ってくるブーメランは楽器、こん棒、デコイなどに使用されていて、戻ってこないブーメランは狩猟や戦闘に使われていました。

歴史上で人間が最も遠くまで投げた物がブーメランだったと言われています。(宇宙飛行士土井タカオさんも、宇宙にて無重力でブーメランが元に戻ることを検証した。)

ディジュリドゥは数千年前から使われ、世界最古の管楽器とされていて伝統的にオーストラリア北部のみ使われていました。



ディジュリドゥ

現在、先住民の健康問題は深刻で、先住民の人口は1920年より7万人減っています。先住民男性の平均寿命は約67才で、非先住民オーストラリア人男性の約78才より11才短いです。女性の場合には先住民の平均寿命が約73才に対して、非先住民は約82才で9歳の差があり、健康格差が政府の重要課題と位置づけられています。その他にまだまだたくさん課題がありますが、以前に比べて改善されていると思われます。

アンケートでは、「原住民(アボリジニ)への興味が深まった」「豊かで平和な国というイメージでしたが、裏面史を知り、ためになった」「テレビや旅行ガイドブックにない内容を知り楽しかった」等の回答が寄せられました。

(世界の人とふれあいタイム委員長 生山龍哉)